

# 広島大学

令和4年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

## 出題の意図

歯学部 歯学科

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型

令和4年度入学者選抜試験問題

歯学部歯学科

小論文

出題の意図

### 問1

本問題中の文章では、自然に大人になり、そして社会的に大人になることを求められる人間にとって、生涯磨かれるべき大人の属性について、および多くの人間において、こどもの頃は備えられているが大人になるにつれ衰弱してゆく心（あるいは機能）について、著者の意見が述べられている。また、こどもの頃に備えている心（あるいは機能）を持ち続けることの大切さについて、著者の考えが記述されている。

解答では、自身に生じさせたい変化や生じさせたくない変化の要素を挙げ、自身の思慮を展開すること、または過去から現在への自身の変化を分析しながら、将来の自分について経時的に記述することも可能である。

一方で、「生涯磨かれるべき大人の属性」と「大人になるにつれ衰弱してゆく心（あるいは機能）」の中で、大切であると考え要素に焦点をあて、その要素に含有される内容、その要素の大切さの理由、およびその要素が果たす役割について多角的に記述を展開しながら、将来の自分の変化について述べること、または本文中と異なる意見・考えを持っている場合、その理由を論理的に説明しながら記述することも可能である。

解答は受験生によって様々な方向に展開されることが予測されるが、解答の中で、受験生の将来への良き成長目標、建設的・論理的な思考力、創造的・独創的視点、協調性、将来医療人となるための豊かな人間性が読み取れる内容を期待する。

広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型

令和4年度入学者選抜試験問題

歯学部歯学科

小論文

出題の意図

## 問2

科学的な側面においては、プラシーボ効果を排除した形で投薬などの治療効果を判定する必要があるが、その一方で、実際の医療行為ではこのプラシーボ効果は単独処置以上の効果を発揮する場合もあり、大いに利用すべきものかもしれない。そのためには、医療従事者の患者に対する思いや、患者と医療従事者との信頼関係など精神面のサポートが重要な要因になるものと考えられる。このように、医療行為において常に考慮すべきプラシーボ効果について、その機序や効果、またその是非など、広く柔軟な意見が記述されることが予想される。その中で、医療人を志すものとして、科学的視点に基づく独創的な想像力や問題解決能力を評価する。